

機能性コーティング

Yコート処理

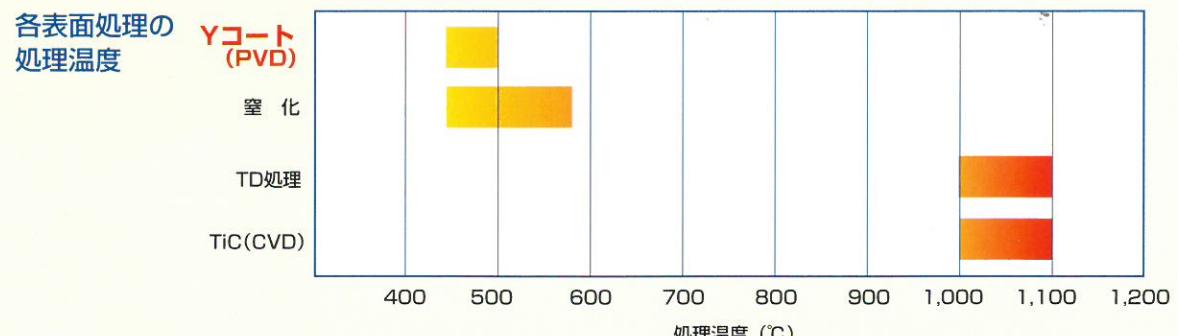
Yコートはイオンプレーティング法を用いたセラミックス皮膜のコーティング処理です。

金型にYコートを施すことで「耐摩耗・耐かじり性、滑り性向上、耐溶着性、耐熱性」が得られ、金型の長寿命化や品質の安定化ができます。

また、独自の皮膜除去と再コーティング技術により、金型のリユースが可能となり、省資源化やコストダウンに貢献いたします。

Yコートの特徴

1. 低温処理(450°C)だから素材の寸法変化及び歪みが小さい



2. 大物処理が可能

●寸法 $\phi 750\text{mm} \times 750\text{mm}$

●重量 400kg

3. 独自の除膜技術

独自の技術により、PVD膜はもとよりTD・CVDの除膜も可能にし、使用した金型の再コーティングを実現しました。

4. 品質保証

充実したスタッフと分析機器による確かな品質保証と、アフターサービスを行います。

Yコート処理の工程



素材検査



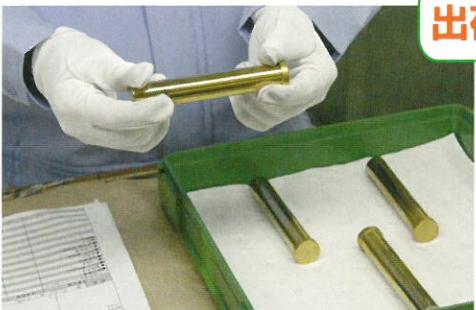
前処理洗浄



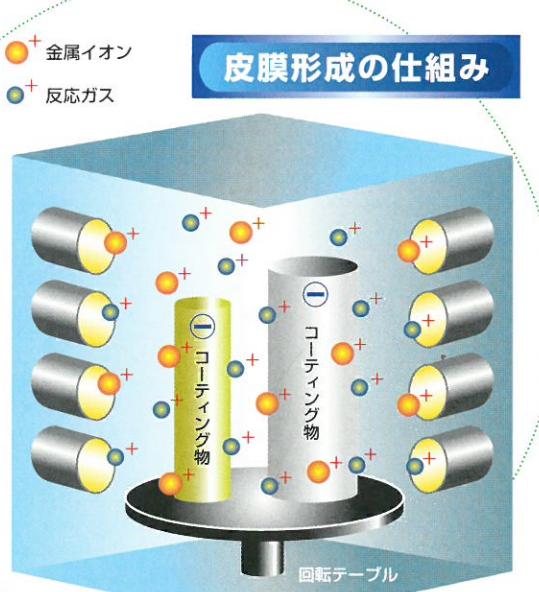
コーティング



品質検査



出荷検査



アフターフォロー

Yコートバリエーション

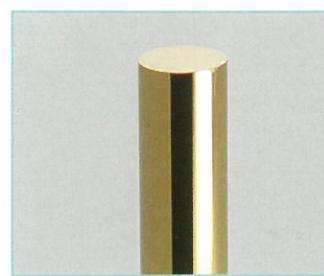
用途に合わせ、型素材だけでは足りない機能を、8種類のコーティング皮膜からご提供します。



Yコート タイプN (TiN)

用途／冷間鍛造

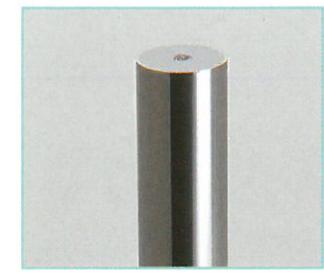
スタンダードな性能	
色調	ゴールド
膜硬度 (Hv)	2200
摩擦係数 (μ)	0.45
酸化温度 (°C)	400
膜厚 (μm) *	2



Yコート タイプCN (TiCN)

用途／冷間鍛造

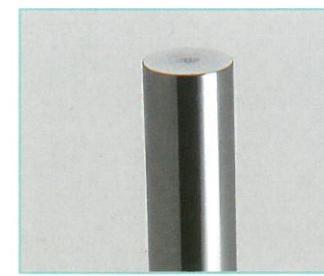
TiN+TiCN+TiNの積層膜	
色調	ゴールド
膜硬度 (Hv)	2800
摩擦係数 (μ)	0.45
酸化温度 (°C)	300
膜厚 (μm) *	2



Yコート タイプR (CrN)

用途／冷間鍛造
板金プレス
温熱間鍛造
ダイカスト

耐溶着・滑り性に優れる	
色調	グレー
膜硬度 (Hv)	1800
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	600
膜厚 (μm) *	5



Yコート タイプC

特許取得済み
用途／温熱間鍛造
ダイカスト

耐熱性に優れる	
色調	ダークグレー
膜硬度 (Hv)	2200
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	800
膜厚 (μm) *	7



Yコート タイプV

特許取得済み
用途／冷間鍛造
板金プレス

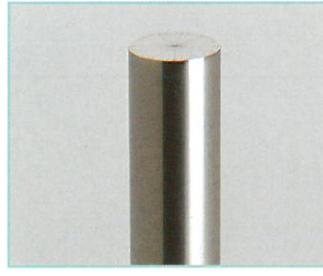
プレス向けスタンダード	
色調	シルバーグレー
膜硬度 (Hv)	3300
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	400
膜厚 (μm) *	3



Yコート タイプX

特許取得済み
用途／板金プレス
※重量5kg未満は処理不可。
複雑形状は要相談。

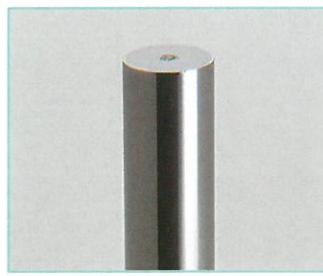
高張力鋼板向け	
色調	シャインシルバー
膜硬度 (Hv)	3500
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	400
膜厚 (μm) *	5



Yコート タイプG

特許取得済み
用途／板金プレス
※重量5kg未満は処理不可。
複雑形状は要相談。

面粗度UPで耐久性向上	
色調	シャインシルバー
膜硬度 (Hv)	3500
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	400
膜厚 (μm) *	3



Yコート タイプM

用途／樹脂成形

樹脂の離型性に優れる	
色調	シャインシルバー
膜硬度 (Hv)	1200
摩擦係数 (μ)	0.30
酸化温度 (°C)	400
膜厚 (μm) *	1

*上記膜厚はパンチ片内分への膜厚になります。ダイス上面へは上記の2倍量となります。ダイス内径への着膜量は内径寸法・形状に因ります。

Yコートに適した素材

- 高速度工具鋼（ハイス鋼）、合金工具鋼（ダイス鋼）などで、520°C以上の高温焼き戻しが2回以上されているもの
- 各種超硬材

Yコートに適さない素材

1. 低温焼き戻し材、火炎焼き入れ鋼、生材・・・寸法、歪みが大きいため
2. 鑄物・・・微細空隙が多く、十分な洗浄が不可能
3. 銅、銅合金、アルミ・・・表面に密着性を阻害する酸化物を形成しやすい
4. 亜鉛、すず、鉛などの低融点材料およびそれらを含む鋼材・・・コーティング温度により、低融点材が気化するため

Yコートに適した鋼材例

分類	JIS・他	A社	B社	C社	D社	E社
高速度工具鋼 (ハイス鋼)	SKH51	MH51	YXM1	KM2	H51	
	マトリックス系	DRMシリーズ	YXRシリーズ		KMXシリーズ	
	粉末ハイス系	DEXシリーズ	HAPシリーズ	ASPシリーズ		KHAシリーズ
合金工具鋼 (ダイス鋼)	SKD11 *1	DC11	SLD	K105	KD11S	
	SKD11(改) *1	DC53	S-MAGIC		KD115	
	SKD61	DH31	DAC		KDA	KTD2
	その他		ARK1 *1			
合金工具鋼	プラスチック用鋼	NAKシリーズ	HPMシリーズ *2			
ステンレス鋼				STAVAX		

*1. SKD11種、SKD11改良材は、520°C以上の焼き戻しを施して下さい。

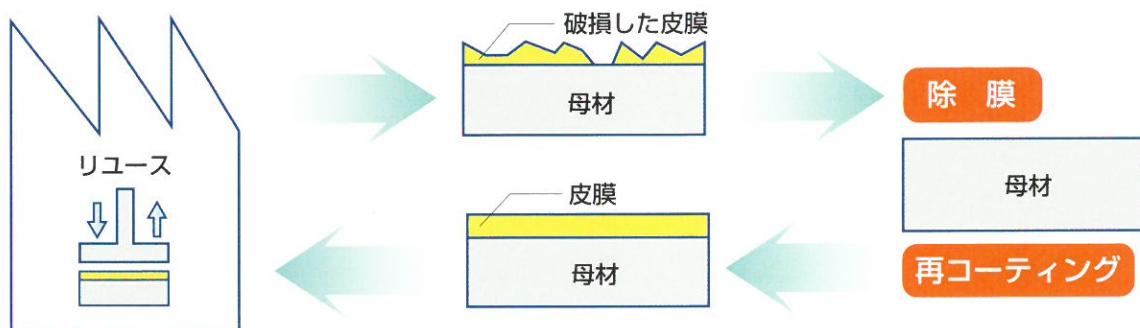
*2. HPM38等の低温焼き戻しは、除きます。

金型のリユース

除膜・再コート

弊社独自の除膜技術により、金型のリユースが可能です。

除膜・再コートの流れ



素材とコーティング皮膜の除膜適性

型材 着膜方法 膜種	PVD								CVD			TD
	タイプN (TiN)	タイプCN (TiCN)	タイプR (CrN)	タイプC	タイプV	タイプX	タイプG	タイプM	TiC	TiCN	TiN	VC
鉄系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
超硬	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

注意事項 CVD-TiCNは最表層がTiNだと除膜出来ない場合があります。

除膜前後の素材面粗さ変化例

母材	膜種	面粗さRz (μm)	
		除膜前	除膜後
超硬	TiN, TiCN	0.10	0.15
SKH, SKD61, マトリックスハイス	TiN, TiCN, タイプG	0.10	0.10
SKH	CrN, タイプC, タイプV, タイプX, タイプM	0.10	0.15
SKD11	CrN, タイプC, タイプV, タイプX, タイプM	0.10	0.40
	CVD (TiC, TiCN), TD	0.10	0.60



注意事項
・素材の種類や膜種によっては、面粗度の粗れ具合に差が生じます。
・除膜のみのご注文はお受けできませんので、ご了承ください。

素材硬化処理

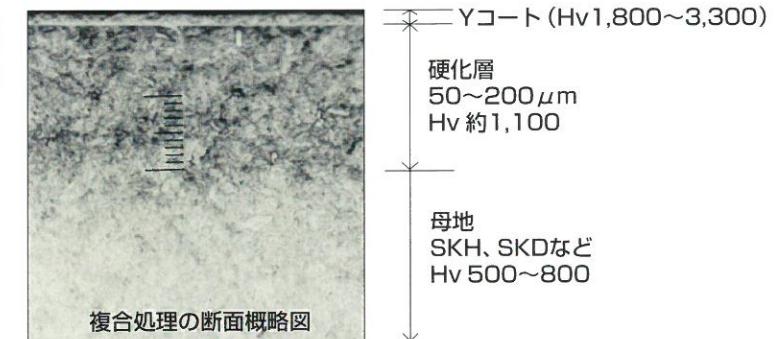
タイプK + Yコート処理

金型素材に硬化処理（タイプK）を施し、その上からYコートを被覆する複合処理です。

「素材硬化+Yコート」の相乗効果により、今までのイオンプレーティング皮膜以上の効果が得られます。

特徴

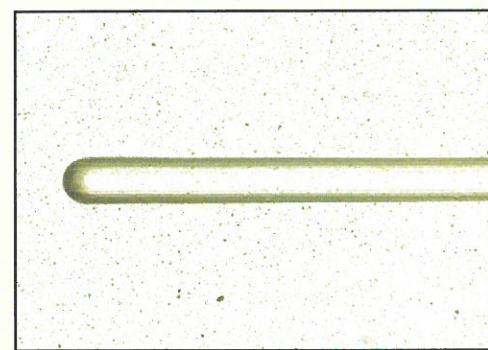
- 耐摩耗性、耐かじり性、軟化抵抗、耐疲労性などの向上
- 寸法変化もYコートのみと同様



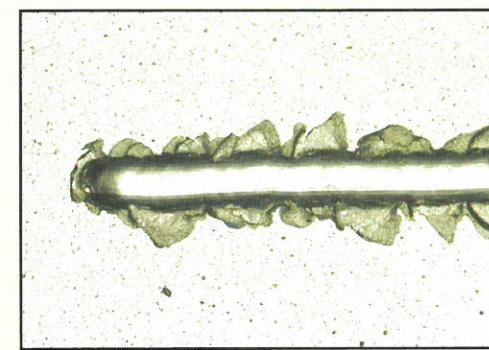
効果例／耐摩耗・耐かじり性

スクラッチ試験痕拡大観察 (×100)

タイプK+Yコート



Yコートのみ



母材表層が硬くなることで、異物やバリがくい込み難くなります。
また、くい込みによる母材の変形も小さく済むので、コーティング皮膜も追従しやすく、皮膜のチッピング破壊が低減されます。



ステンレス、超硬合金等、硬化層が拡散しづらい素材につきましては、十分な効果が得られない場合がございます。